



御園だより

令和7年度 3月号
大田区立御園中学校
校長 古川 大輔



挨拶と笑顔が自慢の御園中

挨拶と笑顔に包まれた三年間の中で、生徒たちは仲間とともに大きく成長し、本日、卒業式を迎えました。卒業生の前途に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。その姿は在校生へと受け継がれ、御園中学校のよき伝統としてこれからも息づいてまいります。保護者の皆様のご理解とご協力、地域の皆様の温かなご支援に、心より深く感謝申し上げます。

式辞

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。今、みなさんは、三年間のさまざまな出来事に思いを巡らせていることでしょう。みなさんは、御園中学校での学びや人との関わりを通して、豊かな人間性を育み、自らの可能性を大きく伸ばしてきました。そして、自他を尊重し、自分の大切さとともに、他の人の大切さを認める力を身に付けてきました。

日々の授業、生徒会や自治部の活動、運動会、御園祭、発表会、連合行事、部活動など、さまざまな体験や経験の一つ一つが、みなさんにとって大人へと歩みを進めるための大切な学びとなりました。三年生になり、進路を考える際には、ご家族や先生と相談しながら、自らの進む道を選択しました。思うようにいかないことや悩むこともあったことでしょう。しかし、それぞれが粘り強く努力を重ね、一人一人が大きく成長しました。

さて、みなさんはこの三年間、どれだけの人に支えられてきたでしょう。ご家族、先生、仲間、地域の方々など、みなさんは多くの人に支えられて今日この日を迎えました。挑戦できる環境や励ましてくれる人、支えてくれる仲間があってこそ、その努力は力となり、成長につながります。自分の努力を誇りに思うと同時に、支えてくれた人や環境への感謝をどうか忘れないでください。

そして、みなさんには「自分の大切さとともに、他者の大切さを認める力」があります。もし誰かが困っているときには、今度は、みなさんがその人を支える番です。自分の力や可能性を、自分のためだけでなく、誰かを助け、社会をよりよくするために生かしてください。

これからみなさんはそれぞれの場所で新しい歩みを始めます。みなさんの前には「正解が一つではない問い」に満ちた世界が広がっています。旅立ちの日を迎えた皆さんに、私からのエールとして、「今を生きる」という言葉を送ります。過去を振り返ることも、未来のことを考えることも大切です。けれども、最も大切なことは、今この瞬間を幸せに感じ、笑顔で生きることです。未来を築くのは、みなさん自身です。自分の力を信じ、自分自身を励ましてください。物事を思慮深く考え、今という時間を大切にしてください。みなさんが、失敗を恐れず、挑戦し、知恵を生かし、よりよい社会を創り出していくことを大いに期待しています。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。今日に至るまで愛情深くお子様を育ててこられましたことに深く敬意を表します。また、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

結びに、みなさんの歩む道がこれから出会う誰かの希望となることを願い、式辞といたします。

本校ホームページ「Misono Diary」に活動の様子を掲載しております。右上のQRコードよりご覧いただけます。また、X公式アカウント「御園中 日々の出来事」を随時更新しております。